

一 般 質 問 通 告 書

佐野市議会議長 様

		受付	番号 1 4	
			令和 6 年 5 月 3 0 日	
			午前・午後	2 時 1 7 分
議会名	令和 6 年 第 3 回 佐野市議会定例会			
発言者	議席番号 2 1 番 春山敏明			
答弁を求める者 (選択してください)		☐ 市長 ・ ☐ 副市長 ・ ☐ 教育長 ・ ☐ 担当部局長		
一般質問時に使用する資料の有無 (選択してください)		☒ あり (☐ 資料提示 ・ 資料配付 ・ モニター使用) ☐ なし		
大項目 (質問項目) 中項目 (質問細目)		小項目 (具体的な質問内容)		
1, コンパクト・プラス・ネットワークによる市勢再構築について 2, 定住自立圏形成方針に基づき推進している政策について (1) 生活機能の強化について		① 施策施行より 5 年、「コンパクトシティ構想」の進捗状況について伺います。 ② 5 つの基本方針、12 の「施策の方向性」より得た大きな成果について伺います。 ① 医療の成果指標「健康づくりに取り組んでいる市民の割合」及び「市内の医療体制に満足している市民の割合」についてと、福祉の成果指標「子育てを楽しいと感じることの方が多い保護者の割合」のそれぞれを行政評価の「貢献度評価」や「優先度評価」で分析し、目標値の達成に向けた取組について伺います。 ② 土地利用の成果指標「居住誘導区域を含む地域の人口密度」と、企業誘致の促進に係る取組における成果指標「有効求人倍率」と、観光戦略の展開に係る取組における成果指標「観光入込客数」のそれぞれを行政評価の「貢献度評価」や「優先度評価」で分析し、目標値の達成に向けた取組について伺います。		

(2) 結びつきやネットワークの強化について 3, 「こども大綱」による「こどもまんなか社会」を本市政策にどう融合させるのか 4, 佐野市市民活動推進計画の「町会長連合会との連携」より、「町会の統合・再編に係る検討」について 5, 「孤独・孤立対策推進法」における本市の施策策定について	③ 防災の成果指標「防災力が向上した割合」を行政評価の「貢献度評価」や「優先度評価」で分析し、目標値の達成に向けた取組について伺います。 ① 地域公共交通における成果指標「公共交通機関が便利であると思う市民の割合」を行政評価の「貢献度評価」や「優先度評価」で分析し、目標値の達成に向けた取組について伺います。 ② 道路等の交通インフラの整備」における成果指標「幹線市道の改良済延長(累計)を行政評価の「貢献度評価」や「優先度評価」で分析し、目標値の達成に向けた取組について伺います。 ① 「こども大綱」を踏まえ、本市が目指す「こどもまんなか社会」実現について伺います。 ② 本市単独の子ども施策も複数あると思うが「こども大綱」を踏まえることで、課題が生じるものもあるのか伺います。 ① 「佐野市市民活動推進計画」第4期計画の第4章「市民活動を推進するための取組」第4節「施策の展開」「基本目標4」の③「町会長連合会との連携」の中に「町会の統合、再編に係る検討」と記載された理由を伺います。 ① 第4条「地方公共団体の責務」には、「地方公共団体は基本理念にのっとり、孤独・孤立対策に関し、国及び他の地方公共団体との連携を図りつつ、その区域内における当事者等の状況に応じた施策を策定し、及び実施する責務を有する」とあるが、県の動き等をみてから条例制定を目指すのか伺います。 ② 第8条「孤独孤立対策の重点計画」における「基本の方針や施策」を、本市の今日的課題よりどう考えるか伺います。
---	--

6, 本市におけるマイナンバー情報照会の活用状況について	③ 第15条「孤独・孤立対策地域協議会」における地方公共団体として、「当事者に対する支援に関する機関及び団体、支援に関する職務に従事する者その他の関係者により構成される孤独・孤立対策地域協議会を置くように努める」とあるが、これをどう受け止め設置するのか伺います。 ①国の会計検査院調査結果報道によると、「2022年度に全国半数以上の自治体が活用したのは1258手続のうち年金申請などの33手続3%で、税金減免などに関する485手続の39%は全く使われていなかった」とありますが、本市においてはどうか伺います。 ②本市の2022年度と2023年度の「マイナンバー情報照会」の活用状況はどうなっているのか伺います。 ③本市の「マイナンバー情報照会」において、「マイナンバーカード」使用における栃木県国民健康保険被保険者証兼高齢受給者証等の廃止に伴う業務が、支障無く対応できることになっているのか伺います。
-------------------------------------	--